



# 古石

道内での小選挙区は

## 次期衆院選 道内の立候補予定者

<b>道1区</b> (札幌市中央区、南区、西区と北区の一部)	自 船橋利実(現) 立 道下大樹(現)
<b>道2区</b> (札幌市北区の一部、東区)	自 高橋祐介(新) 立 松木謙公(現) 維 山崎泉(新)
<b>道3区</b> (札幌市白石、豊平、清田区)	自 高木宏寿(前) 立 荒井優(新) 共 伊藤理智子(新) 維 小和田康文(新)
<b>道4区</b> (札幌市手稲区、西区の一部、後志管内)	自 中村裕之(現) 立 大菜紅葉(新) 共 松井真美子(新)
<b>道5区</b> (札幌市厚別区、石狩管内)	自 和田義明(現) 立 池田真紀(現) 共 橋本美香(新)
<b>道6区</b> (上川管内)	自 東国幹(新) 立 西川将人(新) N 斉藤忠行(新)
<b>道7区</b> (釧路、根室管内)	自 伊東良孝(現)、鈴木貴子(現)※調整中 立 篠田奈保子(新) 共 石川明美(新)
<b>道8区</b> (渡島、檜山管内)	自 前田一男(前) 立 達坂誠二(現)
<b>道9区</b> (胆振、日高管内)	自 堀井学(現) 立 山岡達丸(現) 共 松橋千春(新)
<b>道10区</b> (空知、留萌管内)	立 神谷裕(現) 公 稲津久(現)
<b>道11区</b> (十勝管内)	自 中川郁子(前) 立 石川香織(現)
<b>道12区</b> (オホーツク、宗谷管内)	自 武部新(現) 立 川原田英世(新) 共 菅原誠(新)
<b>比例代表 道ブロック</b>	自 渡辺孝一(現) 公 佐藤英道(現) 共 島山和也(前) 国 山崎摩耶(現) 社 豊巻絹子(新) れ 門別芳夫(新)

※敬称略、4日現在。自=自民党、立=立憲民主党、公=公明党、共=共産党、維=日本維新の会、国=国民民主党、社=社民党、N=NHKと裁判している党弁護士法72条違反で、れ=れいわ新選組。現=現職、前=前職、新=新人

4日時点で、国会に議席を持つ政党は次期衆院選で道内全20議席(小選挙区12、比例代表道ブロック8)に対し、計40人を擁立する方針を固めている。

## 衆院選

## 道内各党準備加速

岸田文雄新内閣が発足し、首相が次期衆院選の日程を「19日公示・31日投票」と決めたことを受け、道内各党は与野党決戦に向け動きを加速させた。与野党は新内閣発足の「こ祝儀ムード」の中で短期決戦を歓迎し、現有議席の積み増しを狙う。野党は新政権を「古い自民党の体質のまま」と批判し、対決姿勢を強める。立憲民主党と共産党は遅れている共闘協議を急ぐ方針だ。

公明党本部の阿知良寛美幹事長は、新内閣について「バランスのとれた人事」と評価。衆院選では道10区と比例代表道ブロックの計2議席の現状維持を目標に掲げる。

立憲道連の梶谷大志幹事長は新内閣の顔ぶれをみて「派閥均衡、論功行賞だ。従来の自民から脱し切れていない」と批判する。共産党道委員会の青山慶二委員長も「安倍政治の継承で評価できない」と切り捨てた。

## 与党 小選挙区上積み図る 野党 過半数掲げ共闘急ぐ

日本維新の会道連支部は道2区と3区で擁立を決めており、鈴木宗男代表は道1区についても「今週中に出すか出さないか判断する」として、比例で1議席獲得を目指す。

## 「地方の声に耳を傾けて」

鈴木直道知事は4日、岸田文雄内閣の発足を受けてコメントし、新型コロナウイルス対応や暮らしと経済の再建に力を入れるよう求めた。地方創生や1次産業、デジタル技術を使った業務変革、北方領土問題を挙げ、「地方の声にも丁寧に耳を傾け、総力を挙げて取り組むことを期待する」と述べた。道の脱炭素化施策「ゼロカーボン北海道」への支援も求めた。(西依一憲)

## 新車販売 若者に照準



大手メーカー

## ネットで購入完了 定額乗り放題導入

ホンダは4日、オンラインでの新車販売を始めた。日本でも随分前から契約までオンライン上で完了できるの。国内自動車大手で初めて。当初は東京都内在住者で、都内の販売店で納車で、ホンダ子会社が運営する専用サイト「Honda ON(ホンダオン)」で車種の選定やオプションの決定などを行い、顧客は納車時だけ店舗に行けば済む。

ホンダは4日、オンラインでの新車販売を始めた。日本でも随分前から契約までオンライン上で完了できるの。国内自動車大手で初めて。当初は東京都内在住者で、都内の販売店で納車で、ホンダ子会社が運営する専用サイト「Honda ON(ホンダオン)」で車種の選定やオプションの決定などを行い、顧客は納車時だけ店舗に行けば済む。

海外のオンライン販売はEV大手のテスラなどが手掛け、米国ではトヨタと日産も新車購入の仕組みを設けている。

当初は月額定額料金を支払う「サブスクリプション」サービスを始め、EVボックスが3万1060円、フィットが4万2500円から。契約期間は3年と5年で、車検代やメンテナンス費用などが含まれる。期間途中での解約や乗り換え、買い取りも可能。ローンや現金払いなどの購入方法を順次拡充する。

「ミニバン「フリード」」。当初は月額の定額料金を支払う「サブスクリプション」サービスを始め、EVボックスが3万1060円、フィットが4万2500円から。契約期間は3年と5年で、車検代やメンテナンス費用などが含まれる。期間途中での解約や乗り換え、買い取りも可能。ローンや現金払いなどの購入方法を順次拡充する。

## ねぶた運行 青森と協力

## 岩見沢で16日 映像参加

【岩見沢】市内で開かれている「岩見沢ねぶた祭」(実行委主催)の最終日(16日)の概要が決まった。青森市の「青森ねぶた祭」のメンバーが映像で参るお囃子に合わせ、市内で制作された数台が岩見沢駅前市民広場を運行する。4年越しの企画が実現すること、実行委は「しっかりと準備して市民と一緒に感動を味わいたい」と話している。(石川実和)



当日は定員約千人の観覧席を用意する。実行委は、観覧希望者については事前予約を呼び掛けている。入場は無料。

岩見沢市内で運行されるねぶた。市文化センターまなみーる(9西4)で14日まで展示されている